

全長4mのコンパクトサイズに必要な性能をすべて詰め込んだ

新しいSMTリフローのカタチ

コンパクトサイズでもパフォーマンスは妥協しない！
大型リフロー炉の代替ではなく、よりスマートな選択

加熱10ゾーン + 冷却2ゾーン
(水冷ユニット装着可能)



”お客様の声”から生まれたリフローです！



リフローの設置スペースを抑えることができるのは本当に嬉しいです。
しかも10ゾーンあればプロファイルのアレンジ性も落とさずに済むので
多種多様な条件にも対応できます。

O社 (EMS)



隣接ゾーンや上下ゾーンとの温度干渉が少なく、プロファイルの自由度が
高い。大型リフロー炉と同等の能力を持ちながら、コンパクトでとても使
い勝手のよいリフロー炉です。

M社 (EMS)



フラックス回収機構が非常にシンプルな構造で今までのように面倒な清掃
(洗浄) をしなくて済むので、メンテナンス作業が本当に楽になって助
かっています。

I社 (メーカー)

弱熱風

×

温度制御

=

コンパクト化

ゾーン間の温度差を最大160℃まで確保

4mでも10ゾーンあるのでメリハリある温度設定が可能

実際のタッチパネル画面による隣接ゾーン間の温度差

	1ゾーン	2ゾーン	3ゾーン	4ゾーン	5ゾーン	6ゾーン	7ゾーン	8ゾーン	9ゾーン	10ゾーン
	H1	H3	H5	H7	H9	H11	H13	H15	H17	H19
現在温度	PV 210	210	175	180	180	320	280	280	280	120
設定温度	SP 210	210	175	180	180	320	280	280	280	120

140℃差

160℃差

アントム技術者による

一問一答！

Q. なぜゾーン間の温度差が付けられるのか？

A. 弱熱風を活かした風の流路制御によりゾーン間の熱干渉を最小限に抑えています。
また熱風が弱くても加熱能力を確保できるように遠赤外線加熱でサポートしています。

Q. 大型リフロー炉と比較して能力不足ではないのか？

A. 全長4mとコンパクトですが10ゾーンあるので大型リフロー炉と比較しても能力不足ではありません。
限られた設置スペースの中で効率の良い生産を求められているお客様には最適なリフロー炉です。

Q. デメリット(泣き所)はないのか？

A. デメリットは「搬送速度」です。現在の基板が炉内に入り切る前に次の基板が入ろうとするとラインが詰まってしまいますので、お客様のリフロータクトタイムを事前にご確認いただけますと幸いです。

当社の公式WEBにてリフロータクトタイムのシミュレーションが可能です！
右のQRコードまたは【リフロータクトタイム】で検索してください！

